

分析結果報告書 区分1 金属 ひ素

機関名	〇〇〇〇株式会社大阪試験センター	
分析方法	JIS K 0102-3 20.4	分析方法を選択してください。
機器・メーカー	ICP質量分析装置・〇〇社	
スペクトル干渉の補正又は軽減方法	コリジョン・リアクションセル	JIS K 0102-3 20.5を用いた場合は記入してください。
前処理日	RO.8.28	
分析日	RO.8.30	

【報告値】 有効数字2桁

ひ素	0.015 mg/L
----	------------

※平均値の3桁目を四捨五入して入力してください

【分析結果】

内標準物質	In			
濃度	1.0 (mg/L)			
標準液	濃度 (μg/L)	イオンカウント数の比	標準物質のカウント数	内標準物質のカウント数
標準液1	0	0.0584	351	602000
標準液2	1	1.92	11654	607000
標準液3	5	10.3	61491	597000
標準液4	10	22.6	137408	606030
標準液5	15	29.5	191455	649000
標準液6				
標準液7				
標準液8				
標準液9				
標準液10				
面積値等と濃度の相関から得られた数式 ※一次式以外でも可	Y=2.0325X+0.2736			
X:	濃度		(μg/L)	
Y:	イオンカウント数の比			
相関係数(R)	0.9955			
決定係数(R ²)	0.9910			

試料1回目	イオンカウント数の比	0.502413	換算係数があれば記入してください。
	前処理試料分取量 (mL)	50	
	前処理試料定容量 (mL)	100	
	分析時の希釈倍率	2	計算過程を記載しきれない場合は、別紙に記入して提出してください。
	換算係数		
	定量結果の算出方法 (計算式)	(0.5024126-0.2736)×(1/2.0325)×(1/1000)×(100/50)×2	
計算結果 (mg/L)	0.000450		
試料2回目	イオンカウント数の比	7.871362	換算係数があれば記入してください。
	前処理試料分取量 (mL)	50	
	前処理試料定容量 (mL)	100	
	分析時の希釈倍率	2	計算過程を記載しきれない場合は、別紙に記入して提出してください。
	換算係数		
	定量結果の算出方法 (計算式)	(7.873162-0.2736)×(1/2.0325)×(1/1000)×(100/50)×2-0.000450	
計算結果 (mg/L)	0.01450		
試料3回目	イオンカウント数の比	7.760824	換算係数があれば記入してください。
	前処理試料分取量 (mL)	50	
	前処理試料定容量 (mL)	100	
	分析時の希釈倍率	2	計算過程を記載しきれない場合は、別紙に記入して提出してください。
	換算係数		
	定量結果の算出方法 (計算式)	(7.760824-0.2736)×(1/2.0325)×(1/1000)×(100/50)×2-0.000450	
計算結果 (mg/L)	0.01474		
試料4回目	イオンカウント数の比	7.980591	換算係数があれば記入してください。
	前処理試料分取量 (mL)	50	
	前処理試料定容量 (mL)	100	
	分析時の希釈倍率	2	計算過程を記載しきれない場合は、別紙に記入して提出してください。
	換算係数		
	定量結果の算出方法 (計算式)	(7.980591-0.2736)×(1/2.0325)×(1/1000)×(100/50)×2-0.000450	
計算結果 (mg/L)	0.01517		

【確認】

入力ミスがないことを確認しました	<input checked="" type="checkbox"/>	担当者	確認者
		●●	▲▲

記名又は押印してください。

分析結果報告書

区分2 窒素化合物 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素

機関名	〇〇〇株式会社大阪試験センター	
分析方法	JIS K 0102-2 14.4及び15.8	「その他」を選択した場合は、具体的な分析方法をご記入ください。
機器・メーカー	イオンロマトグラフ・〇〇社	
前処理日	RO.8.28	
分析日	RO.8.30	

【報告値】 有効数字2桁

硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	1.2 mg/L
---------------	----------

※並行測定毎の硝酸性窒素濃度と亜硝酸性窒素濃度の和の平均値の3桁目を四捨五入して入力してください

標準液	硝酸性窒素又は硝酸イオン		亜硝酸性窒素又は亜硝酸イオン	
	濃度 (mg/L)	面積値	濃度 (mg/L)	面積値
標準液1	0	0	0	0
標準液2	2	345100	2	361100
標準液3	4	712100	4	690000
標準液4	10	1684000	10	1825000
標準液5	20	3542000	20	3652000
標準液6				
標準液7				
標準液8				
標準液9				
標準液10				
面積値等と濃度の相関から得られた数式	Y=175420X+0		Y=182254X+0	
X:	濃度 (mg/L)			
Y:	面積値			
相関係数 (R)	0.9996		0.9999	
決定係数 (R ²)	0.9992		0.9998	

■硝酸性窒素

試料1回目	面積値	400000	換算係数があれば記入してください。
	分析時の希釈倍率	1	
	換算係数	0.2259	計算過程を記載しきれない場合は、別紙に記入して提出してください。
	定量結果の算出方法 (計算式)	(0.0/175420)×1×0.2259	
	計算結果 (mg/L)	0.000000	
試料2回目	面積値	395000	換算係数があれば記入してください。
	分析時の希釈倍率	1	
	換算係数	0.2259	計算過程を記載しきれない場合は、別紙に記入して提出してください。
	定量結果の算出方法 (計算式)	(395000/175420)×1×0.2259-0.0000	
	計算結果 (mg/L)	0.5151	
試料3回目	面積値	390000	換算係数があれば記入してください。
	分析時の希釈倍率	1	
	換算係数	0.2259	計算過程を記載しきれない場合は、別紙に記入して提出してください。
	定量結果の算出方法 (計算式)	(390000/175420)×1×0.2259-0.0000	
	計算結果 (mg/L)	0.5022	

■亜硝酸性窒素

試料1回目	面積値	400000	換算係数があれば記入してください。
	分析時の希釈倍率	1	
	換算係数	0.3045	計算過程を記載しきれない場合は、別紙に記入して提出してください。
	定量結果の算出方法 (計算式)	(0/182254)×1×0.3045	
	計算結果 (mg/L)	0.0000	
試料2回目	面積値	385000	換算係数があれば記入してください。
	分析時の希釈倍率	1	
	換算係数	0.3045	計算過程を記載しきれない場合は、別紙に記入して提出してください。
	定量結果の算出方法 (計算式)	(385000/182254)×1×0.3045-0.0000	
	計算結果 (mg/L)	0.6682	
試料3回目	面積値	395000	換算係数があれば記入してください。
	分析時の希釈倍率	1	
	換算係数	0.3045	計算過程を記載しきれない場合は、別紙に記入して提出してください。
	定量結果の算出方法 (計算式)	395000/182254×1×0.3045-0.0000	
	計算結果 (mg/L)	0.6599	

■硝酸性窒素と亜硝酸性窒素の濃度の和

試料1回目	計算結果 (mg/L)	1.183
試料2回目	計算結果 (mg/L)	1.151
試料3回目	計算結果 (mg/L)	1.162

【確認】

入力ミスがないことを確認しました	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------	-------------------------------------

記名又は押印してください。

担当者	確認者
●●	▲▲

自由入力	選択入力	転記
------	------	----

分析結果報告書

区分5 その他 化学的酸素要求量(COD_{Mn})

機関名	〇〇〇〇株式会社大阪試験センター
分析項目	化学的酸素要求量(COD _{Mn})
分析方法	JIS K 0102-1 17.2
分析日	RO.8.28

【報告値】 有効数字2桁

化学的酸素要求量(COD _{Mn})	19 mg/L
------------------------------	---------

※平均値の3桁目を四捨五入して入力してください。

【測定条件】

5mmol/Lの過マンガン酸カリウムのファクター		1.001	銀の種類を選択してください。	左欄と別の銀を添加している場合は、種類を選択してください。
試料ブランク	試料分取量(mL)	100		
	銀化合物の種類	硝酸銀溶液(200g/L)		
	銀化合物の添加量	5 mL		
	5mmol/Lの過マンガン酸カリウムの滴定量(mL)	0.154	単位を選択してください。	単位を選択してください。
試料1回目	試料分取量(mL)	50	銀の種類を選択してください。	左欄と別の銀を添加している場合は、種類を選択してください。
	銀化合物の種類	硝酸銀溶液(200g/L)		
	銀化合物の添加量	5 mL		
	5mmol/Lの過マンガン酸カリウムの滴定量(mL)	4.894	単位を選択してください。	単位を選択してください。
	定量結果の算出方法(計算式)	(4.894-0.154)	計算過程を記載しきれない場合は、別紙に記入して提出してください。	
計算結果(mg/L)		18.979		
試料2回目	試料分取量(mL)	50	銀の種類を選択してください。	左欄と別の銀を添加している場合は、種類を選択してください。
	銀化合物の種類	硝酸銀溶液(200g/L)		
	銀化合物の添加量	5 mL		
	5mmol/Lの過マンガン酸カリウムの滴定量(mL)	5.012	単位を選択してください。	単位を選択してください。
	定量結果の算出方法(計算式)	(5.012-0.154)	計算過程を記載しきれない場合は、別紙に記入して提出してください。	
計算結果(mg/L)		19.451		
試料3回目	試料分取量(mL)	50	銀の種類を選択してください。	左欄と別の銀を添加している場合は、種類を選択してください。
	銀化合物の種類	硝酸銀溶液(200g/L)		
	銀化合物の添加量	5 mL		
	5mmol/Lの過マンガン酸カリウムの滴定量(mL)	5.100	単位を選択してください。	単位を選択してください。
	定量結果の算出方法(計算式)	(5.100-0.154)	計算過程を記載しきれない場合は、別紙に記入して提出してください。	
計算結果(mg/L)		19.804		

【確認】

チェックしてください。

入力ミスがないことを確認しました	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------	-------------------------------------

担当者	確認者
●●	▲▲